

## vol.6 将棋会から

## プロの対局室で

将棋会 中嶋 翼 (67期)



将棋会館対局室にて

どうやらここ数回の「同好会通信」での広報の甲斐があったらしく、10月10日(祝)に行われた直近の例会には、老若男女問わずいつも以上に大勢の弁護士が集まりました。今回は、主にその模様をお伝えします。

## 1 年に1度の将棋会館

10月の例会は、千駄ヶ谷にある東京将棋会館での開催でした。普段は一般人がなかなか立ち入る機会のない、プロ棋士の公式戦で使用される対局室を借り切り、プロによる指導対局や参加者同士の親睦対局が行われました。

普段の例会は弁護士会館4階の「第2会員室」(将棋盤や囲碁盤が置いてある部屋です)で開催されることが多いのですが、休みの日くらい弁護士会館には近づきたくない!という多くの弁護士の希望により、年に1回は奮発して将棋の総本山として知られる将棋会館の対局室を借りきっているのです。

## 2 指導対局

例会では、レギュラー指導棋士(北尾まどか女流二段・片上大輔六段)に加えて、ゲストの指導棋士にも来会していただくことが多いです。これまでに、渡辺明竜王や郷田真隆王将、藤井猛九段といったトップ棋士にもご指導いただいています。今回のゲストは、多くのタイトル獲得歴がある甲斐智美女流五段でした。

指導対局では、各自の棋力に合わせて駒落ちで指導してもらえます。ルールを知らない本当の初心者でも丁寧に指導してもらえますので、少しでも興味がある方は是非お問い合わせください。

## 3 親睦対局

指導対局の他には、勝ち抜き制のトーナメントや、空き時間での自由対局が行われています。特に厳格な決まりはないので、棋力差のある相手とでも駒落ちで対局できます。

老若男女多くの弁護士が参加しているので、世代をこえて交流できるのも将棋会の特長です。

## 4 懇親会

例会終了後は、将棋会館近くの中華料理店でプロの先生方も交えて懇親会が行われました。

将棋の話題から将棋と全く関係ないどうしようもない話まで、あちこちでさまざまな会話がされていました。

## 5 例会以外の将棋会の活動

将棋会では、年に2回の職団戦(職域団体対抗将棋大会)にも棋力別にチームを編成して参加しています。職団戦は大規模な将棋大会で、上はS級から下はF級まで、棋力別に細かくクラス分けがなされており、腕自慢の高段者から、最近将棋を覚えた級位者まで、各自の棋力に合ったクラスに参加して真剣勝負をしています。

## 6 弁護士将棋会への参加方法

下記にご連絡ください。幹事にて名簿に登録し、次回例会のご案内をお送りします。一弁・二弁や他県弁護士の会員もおりますので、東弁会員に限らずお問い合わせのうえ、奮ってご参加ください。

## [連絡先]

かるべりょうたろう  
軽部 龍太郎 (57期)

E-Mail : r-karube@renaiss-law.com

TEL : 03-3511-1991 FAX : 03-3511-1992